

英検二次面接試験「準2級」の絵の描写で
用いられる動詞の特徴

An Analysis of Verbs Used in the Picture Description Tasks
for the Grade Pre-2 EIKEN Interview Test

竹野 純一郎

中国学園大学

松浦 加寿子

中国学園大学

Junichiro Takeno

Chugokugakuen University

Kazuko Matsuura

Chugokugakuen University

Abstract

The purpose of the present study was to analyze the verbs used in the model answers for describing pictures in the Grade Pre-2 EIKEN interview test. Under the basic educational promotion plan by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, 50% of high schools students are expected to have English proficiency equivalent to Grade 2 or Grade Pre-2 of the EIKEN Test in Practical English Proficiency when they graduate. However, the proportion of those who achieved the goal is quite unsatisfactory with respect to writing, and especially for speaking. Features of the verbs used in the picture description tasks for the EIKEN interview tests from 2007 to 2016 were analyzed using AntConc. The two lists of features of the verbs shown in this paper would be of some help for Japanese learners of English to improve their English speaking and writing skills.

1. はじめに

高大接続改革の実施方針等の策定について、文部科学省(2017)は、「大学入学者選抜改革について」の中で、平成32年度(平成33年度入学者選抜)から「大学入試センター試験」に代わり「大学入

試共通テスト」(以下「共通テスト」という。)を実施すると公表している。英語に関しては、現行の『高等学校学習指導要領解説 外国語編・英語編』で「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」の4技能の総合的な育成が求められていることもあり、「共通テスト」の枠組みにおいて、一定の評価が定着している4技能の評価が可能な外部の資格・検定試験を活用することが議論されている。文部科学省(2017)では、主な英語の資格・検定試験として、Cambridge English・英検・GTEC・IELTS・TEAP・TOEFL・TOEICが紹介され、「各試験団体のデータによるCEFRとの対照表」が提示された。CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)とは Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, and assessment の略称であり、外国語の学習や教授、評価に広く用いられている。「A1・A2・B1・B2・C1・C2」の順で易から難へレベルが設定されており、その成立と概要については、松畑・橋内・佐生・大橋・竹野(2012)に詳しい。

絵の描写に関連する先行研究に、竹野・佐生・橋内・大橋・レマー(2013)がある。英検2級二次面接試験過去問題を用いて、絵の描写練習と、同じ題材での和文英訳練習の英語アウトプットに及ぼす効果を比較している。ライティングでのアウトプットであるが、グループ間の練習効果に明確な差はないという結果であった。効果に差がないのであれば、日本語を介さずに英語をアウトプットできる可能性のある絵の描写練習を実践に取り入れるべきだと提言されている。

動詞について、イギリスのC.K. オグデンによって考案されたベーシック・イングリッシュを例にとると、850語からなるリストの中で動詞はわずか16語である。それらは、come, get, give, go, keep, let, make, put, seem, take, be, do, have, say, see, sendであるが、相沢(2013)は、その16語からsay, see, sendを除いた13の基礎動作語と前置詞・副詞の使い方をしっかり身につけるべきであると主張している。

本稿では、高等学校から大学への進学段階で到達しておきたい英語力である英検準2級を取り上げ、英検二次面接試験の絵の描写で用いられる動詞を分析することで、そこに現れる動詞の頻度や用いられ方などの特徴を検証していく。今回の研究により、英検準2級の二次面接試験で用いられる動詞の特徴が明らかになれば、英語によるアウトプット実践において有益であると考えられる。

2. 研究

2.1 目的

4技能の総合的な育成の中でも「話すこと」と「書くこと」に焦点を当ててみると、さまざまなアプローチが考えられる。日本の英語教育では、(基本)5文型(「S+V」「S+V+C」「S+V+O」「S+V+O+O」「S+V+O+C」)を用いて英語理解を促す場面が多く見られるが、英文は動詞によって文型が決まるので動詞の重要性は言うまでもない。動詞をより良く理解することができれば、「話すこと」、「書くこと」といった英語のアウトプットの際にも有効である。

本研究の目的は、公益財団法人日本英語検定協会が実施する「英検」(正式名称:実用英語技能検定)二次面接試験「準2級」の絵の描写で用いられる動詞を分析し、その特徴を明らかにすることである。英検準2級の二次面接試験で用いられる問題カードには二つの絵が記載されており、それぞれ描写を求める設問がある。本研究では、2007年度第1回から2016年度第2回までの10年間分のデータの、特に「絵の描写」で用いられている動詞を分析し、その特徴を検証していく。

2.2 英検「準2級」のレベル

英検は各級の目安について、1級から5級までの習得目標、推奨目安、出題目安、出題形式を協会HPで公表している (<http://www.eiken.or.jp/eiken/exam/about/>)。「準2級」は、次のように記されている。ただし、習得目標については「2級」と共通である。

習得目標：使える英語で世界へ、大学入試レベル、2級から海外留学、履歴書で評価される

推奨目安：高校中級程度

出題目安：教育や科学などを題材とした、長文の穴埋め問題が加わります。センター試験の問題形式と共通点が多く、入試対策にも最適。高校卒業段階の英語力の達成目標：準2級～2級（文部科学省）

出題形式：筆記、リスニング、面接

文部科学省(2013)は、「第2期教育振興基本計画」において、英語教育の成果指標として、「高等学校卒業段階：英検準2級程度～2級程度以上の割合50%」を掲げている。実際の英語力については、文部科学省(2015)の「平成27年度英語教育改善のための英語力調査事業（高等学校）報告書」を参考にしたい。この報告書は、国公立約500校の高等学校3年生約8.1万人、スピーキングテストについては約1.8万人を対象に、英語に関する4技能を調査したものである。CEFRを参照した分析での4技能におけるA2レベル以上、すなわち英検「準2級」程度以上の割合は、「読むこと」32.0%、「聞くこと」26.5%、「書くこと」17.9%、「話すこと」11.0%であった。「書くこと」、そして特に「話すこと」の目標到達割合が低いことがこの結果から分かる。

英検準2級の「審査基準」は次のように記述されている (<http://www.eiken.or.jp/eiken/exam/criteria/>)。

程度 日常生活に必要な英語を理解し、また使用することができる。

審査領域 読む：日常生活の話題に関する文章を理解することができる。

聞く：日常生活の話題に関する内容を理解することができる。

話す：日常生活の話題についてやりとりすることができる。

書く：日常生活の話題について書くことができる。

文部科学省(2017)の中で、CEFR「A2」レベルの話すことについて次のように記されている。

CEFR「A2」レベルの話すこと（発表）

○簡単な語句や文を用いて、自分について話すことができるようにする。

○日常生活において必要となる基本的な情報を伝えることができるようにする。

○ごく身近な事柄や出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができるようにする。

英検準2級は日常生活の話題について、読めて、聞けて、話せて、書けることを求めており、CEFR「A2」レベルでも同程度の内容の記述が見られる。文部科学省(2017)の「各試験団体のデータによるCEFRとの対照表」によれば、英検「準2級」とCEFR「A2」は同レベルである。

2.3 英検準2級二次面接試験

英検準2級は、75分の筆記テストと約25分のリスニングテストが課される一次試験と、面接形式のスピーキングテストである二次試験からなる。英語での面接によりスピーキング技能を測定する二次試験は約6分であり、検定形式や出題内容については協会HPで公表されている。スピーキング技能を測定する二次試験の「検定形式」および「主な場面・題材」については次の表1、表2に示すとおりである (http://www.eiken.or.jp/eiken/exam/grade_p2/detail.html)。

表1 英検準2級二次試験の測定技能と検定形式

測定技能	形式・課題	形式・課題詳細	問題数	解答形式
スピーキング	音読	50語程度のパッセージを読む。	1	個人面接 面接委員1人 (応答内容、発音、語い、文法、語法、情報量、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度などの観点で評価)
	パッセージについての質問 (No.1)	音読したパッセージの内容についての質問に答える。	1	
	イラストについての質問 (No.2)	イラスト中の人物の行動を描写する。	1	
	イラストについての質問 (No.3)	イラスト中の人物の状況を説明する。	1	
	受験者自身の意見など (No.4)	カードのトピックに関連した内容についての質問に答える。	1	
	受験者自身の意見など (No.5)	日常生活の身近な事柄についての質問に答える。 (カードのトピックに直接関連しない内容も含む)	1	

表2 英検準2級二次試験の主な場面・題材

主な場面・題材		
日常生活の話 題	過去の出題例	ホームシアター、ボランティアガイド、電子辞書、食品フェア、映画祭、プリペイドカード

協会HPの「準2級の過去問・対策」に一次試験と二次試験の過去に使用された問題が掲載されている (http://www.eiken.or.jp/eiken/exam/grade_p2/solutions.html)。二次試験「問題の解答とサンプル」として、2009年度第1回カードA が使用されているが、その問題カードから音読用パッセージの部分を用

除し、絵の描写に関係する「Picture A」と「Picture B」だけにしたものを図1に、絵の描写に該当する解答の部分を図2に示す (http://www.eiken.or.jp/eiken/exam/virtual/grade_p2/pdf/grade_p2.pdf)。

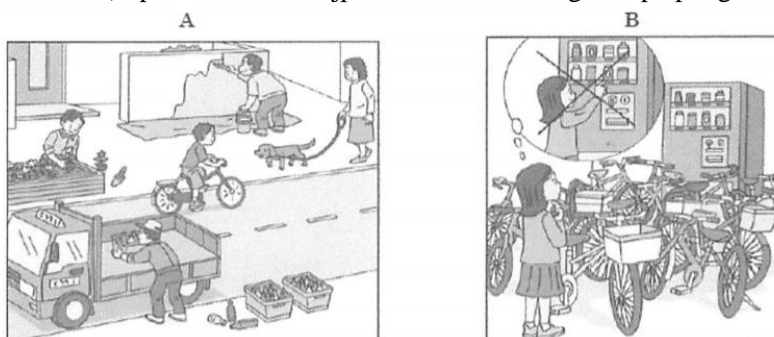


図1 英検準2級二次面接試験問題カードに用いられる「Picture A」と「Picture B」の例

No. 2 Now, please look at the people in Picture A. They are doing different things. Tell me as much as you can about what they are doing.

- A man is putting a box (of bottles) on [in] a truck.
- A woman is planting (some) flowers.
- A woman is walking her dog.
- A man is painting the wall.
- A boy is riding a bicycle.

No. 3 Now, look at the girl in Picture B. Please describe the situation.

- She can't buy a drink because there are a lot of bicycles (parked) in front of the (vending) machine.

図2 英検準2級二次面接試験「Picture A の描写 (No. 2)」と「Picture B の描写 (No. 3)」の解答例

2.4 材料と手順

材料として、旺文社発行『英検準2級過去6回全問題集』を参照し、2007年度第1回から2016年度第2回までの全58回分すべての英検二次面接試験の「Picture A の描写 (No. 2)」と「Picture B の描写 (No. 3)」の解答例を英文データとして打ち込んだ。概して、「Picture A の描写」は五つ単文を答える形式であり、「Picture B の描写」は複文で答える形式である。分析の手順であるが、打ち込んだ英文データを、インターネット上の Laurence Anthony's Website でフリーソフトとして公開されているコンコーダンサー「AntConc」で照合し、さらに「Microsoft Word」で検索するなどして、動詞の出現例をすべて確認していった。

表3は、絵の描写の解答例で使用される英文データの基本情報である。図3は、HP上で公開されている「AntConc」の使用例のスクリーンショットである (<http://www.laurenceanthony.net/software.html>)。

Flesch Reading Ease や Flesch-Kincaid Grade Level などは、「Microsoft Word」を用いて測定した。Flesch Reading Ease とは読みやすさの評価基準であり、標準的な文章が60から70で示され、スコアが高いほど読みやすいとされる。最高ポイントは100である。Flesch-Kincaid Grade Level は、米国の学校の学年を基準にしている尺度である。スコアが6.0であれば、6年生が理解できる文章であることを表している。

表3 「Picture A の描写」「Picture B の描写」の解答例で使用される英文データの基本情報

	総語数	文の数	文中の 単語数 (平均)	単語内の 文字数 (平均)	受身形 の文	Flesch Reading Ease	Flesch- Kincaid Grade Level	AntConc Word List エントリー数
Picture A	1983	290	6.6	3.7	0%	84.7	3.0	228
Picture B	708	58	12.2	3.9	3%	89.7	3.7	172

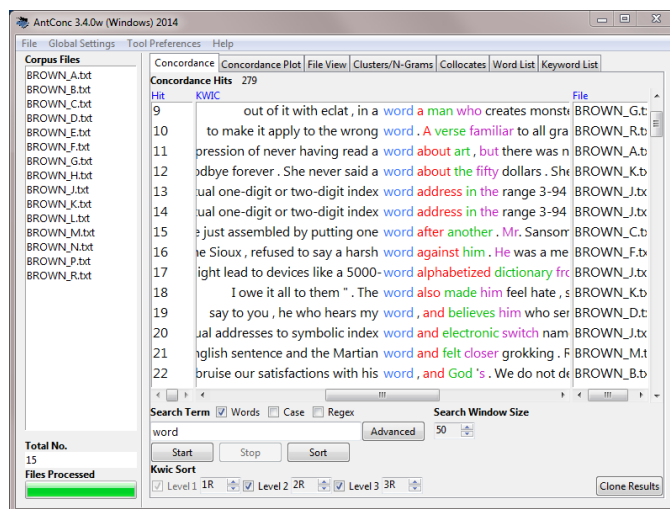


図3 Laurence Anthony's Websiteでフリーソフトとして公開されているコンコーダンサー「AntConc」

3. 分析結果

3.1 「Picture A の描写」で用いられる動詞の特徴

「Picture A の描写」で用いられる英文データのすべての動詞を分析し、頻度順位、出現している形、その特徴を記していく。頻度順位に関しては、出現回数と同じものはアルファベット順とする。動詞の特徴を記述する欄には、動詞の後に続く語、括弧内にその形での出現回数、別解の場合はアスタリスクを付して説明を加えている。

頻度 順位	出現 回数	動詞 (出現 している形)	・動詞の特徴の記述 ・動詞の後の語をできるだけ記述しているが何もない場合自動詞 ・ () 内の数値は出現回数 ・ *は別解の説明
1	275	is	・ 人が主語 (S) の現在進行形 (275) ・ すべての文が、A man, A woman, A boy, A girl のいずれかではじまる
2	30	putting	・ S is putting cans into a machine (5), その他 putting ~ in/into ... (7) *うち1例は taking ~ out of ... の別解、1例は delivering ~ の別解 ・ S is putting a poster on the wall (5), その他 putting ~ on ... (5) *うち1例は taking ~ from ... の別解、1例は setting ~ の別解 ・ S is putting on [his/ her jacket (3), sunglasses (2), a cap (1), her overcoat (1), shoes (1)] *うち3例は taking off の別解、2例は trying on の別解

3	15	are	<ul style="list-style-type: none"> • 人が主語 (S) の現在進行形 (15) • すべての文が、Two men, Two women, Two boys, Two girls のいずれかではじまる
4	13	taking	<ul style="list-style-type: none"> • S is taking off [his/her jacket (4), sunglasses (2)] *うち2例は putting on の別解 • S is taking a picture (3) • S is taking a book from the self (2) • S is taking ~ out of ... (2)
5	12	cleaning	<ul style="list-style-type: none"> • S is cleaning the floor (6) *うち3例は mopping の別解、2例は sweeping の別解 • S is cleaning [his/her glasses (4), a camera (1), a window (1)]
6	12	getting	<ul style="list-style-type: none"> • S is getting out of [his car (2), a car (1), a taxi (1)] • S is getting off [a bus (2), an elevator (1), a train (1)] • S is getting into [a car (1), a taxi (1)] • S is getting in a taxi (1) • S is getting on the train (1)
7	10	talking	<ul style="list-style-type: none"> • S is talking on [the phone (7), his cell phone (1), her phone (1)] • S is talking about cell phones (1)
8	9	picking	<ul style="list-style-type: none"> • S is picking up garbage (4) *うち3例は collecting の別解 • S is picking up [a book (3), a can (1), trash (1)]
9	9	pushing	<ul style="list-style-type: none"> • S is pushing [a cart (5), a bicycle (3), a suitcase (1)]
10	9	throwing	<ul style="list-style-type: none"> • S is throwing away [a can (5), garbage (1), trash (1)] • S is throwing [garbage (1), something (1)] into a trash can
11	8	closing	<ul style="list-style-type: none"> • S is closing [a/the curtain (5), an/his umbrella (3)]
12	7	carrying	<ul style="list-style-type: none"> • S is carrying [a box (2), a chair (2), some drinks (1), some glasses (1)] • S are carrying a desk (1)
13	7	lifting	<ul style="list-style-type: none"> • S is lifting a box (7)
14	7	planting	<ul style="list-style-type: none"> • S is planting (some) flowers (7)
15	7	pulling	<ul style="list-style-type: none"> • S is pulling [a cart (5), a boat (1)] • S is pulling down a screen (1)
16	7	running	<ul style="list-style-type: none"> • S is running (3) *うち1例は jogging の別解 • S is running after [a cat (2), a dog (2)]
17	7	shaking	<ul style="list-style-type: none"> • S are shaking hands (7)
18	7	using	<ul style="list-style-type: none"> • S is using [a computer (5), a photocopy machine (1)] • S is using a copier/copy(ing) machine (1) *copying somethingの別解
19	7	walking	<ul style="list-style-type: none"> • S is walking a/her dog (6) • S is walking up the stairs (1)

20	7	watering	• S is watering [some flowers (4), flowers (3)]
21	6	drawing	• S is drawing a picture (6)
22	6	fixing	• S is fixing [a door (3), a bench (2), the fence (1)]
23	6	painting	• S is painting [a/the wall (3), the bench (1), a fence (1), a picture (1)]
24	6	playing	• S is playing a (video) game (2) • S are playing [cards (2), soccer (2)] *うち1例は kicking a ball の別解
25	6	pouring	• S is pouring [coffee (1), juice (1), milk (1), tea (1), some tea (1)] • S is pouring orange juice into a glass (1) *into ~ 付きの文は1例
26	6	waving	• S is waving a flag (3) • S are waving [to each other (2), (to each other) (1)]
27	6	wrapping	• S is wrapping a box (6)
28	5	cutting	• S is cutting [(a piece of) paper (2), some paper (1)] • S is cutting [bananas (1), (a) cake (1)]
29	5	washing	• S is washing [his/her hands (2), a brush (1), a car (1), (some) forks (1)]
30	4	brushing	• S is brushing [her hair (2), a horse (1), his teeth (1)]
31	4	buying	• S is buying [a ticket (2), a drink (1), something to drink (1)]
32	4	checking	• S is checking [the timetable (2), trash cans (1)] • S is checking his weight (1) *weighing himself の別解
33	4	cooking	• S is cooking (3) • S is cooking (something) (1) *making fried noodles の別解
34	4	listening	• S is listening to music (4)
35	4	making	• S is making an announcement (3) • S is making fried noodles (1)
36	4	mopping	• S is mopping the floor (4)
37	4	opening	• S is opening a/the curtain (4)
38	4	reading	• S is reading [a newspaper (3), a pamphlet (1)]
39	3	choosing	• S is choosing [a bag (2), a cell phone (1)]
40	3	collecting	• S is collecting garbage (3)
41	3	counting	• S is counting money (3)
42	3	jogging	• S is jogging (3) *うち1例は running の別解
43	3	looking	• S is looking at a map (2) • S is looking at the timetable (1) *checking the timetable の別解
44	3	sweeping	• S is sweeping (2) • S is sweeping the floor (1)
45	3	waiting	• S is waiting for a/the elevator (3)
46	3	writing	• S is writing something [on the blackboard (2), (on the blackboard) (1)]
47	2	announcing	• S is announcing something (2) *2例とも making an announcement の別解

48	2	doing	• S is doing stretching exercises (2)
49	2	drinking	• S is drinking [juice (1), orange juice (1)]
50	2	eating	• S is eating [(some) ice cream (1), a sandwich (1)]
51	2	feeding	• S is feeding [a dog (1), fish (1)]
52	2	fishing	• S is fishing (2)
53	2	repairing	• S is repairing [a bench (1), the fence (1)] *それぞれ fixing [a bench (1), the fence (1)] の別解
54	2	riding	• S is riding a bicycle (2)
55	2	setting	• S is setting the table (1) • S is setting up a tent (1)
56	2	trying	• S is trying on [a cap (1), (a pair of) shoes (1)]
57	2	wiping	• S is wiping his glasses (2)
58	1	chasing	• S is chasing a cat *is running after a cat の別解
59	1	clapping	• S is clapping (1)
60	1	cooling	• S is cooling (something) (1)
61	1	copying	• S is copying something (1)
62	1	delivering	• S is delivering a letter (1)
63	1	explaining	• S is explaining something (1) *talking about (new) cell phones (1) の別解
64	1	kicking	• S are kicking a ball (1)
65	1	packing	• S is packing a suitcase (1)
66	1	paying	• S is paying for a magazine (1)
67	1	slicing	• S is slicing bananas (1) *cutting bananas の別解
68	1	stretching	• S is stretching (1) *is doing stretching exercises の別解
69	1	swimming	• S is swimming (1)
70	1	warming	• S is warming up (1) *is doing stretching exercises の別解
71	1	watching	• S is watching a DVD (1)
72	1	weighing	• S is weighing himself (1)

58回のテストですべて五つの描写が求められており、is (275) とare (15) で合計290の出現回数があるので、すべて進行形であることが確認できた。動詞のエントリー数は72であったが、is と are を除く70の進行形の動詞はすべて動作動詞と考えられる。基本的に進行形をとらない状態動詞は確認できなかった。ベーシック・イングリッシュの動詞16語からは、be, put, take, get, make, do のみの重複となっており、具体的な動作を描写する動詞が多く用いられていることが明らかになった。

3.2 「Picture B の描写」で用いられる動詞の特徴

動詞の特徴の記述の仕方については、3.1「Picture A の描写」で行った方法と基本的には同じである。「Picture A の描写」では、主語 (S) はすべて「人」であったが、「人」以外の主語の場合や there

is/are の構文の場合はそのまま記載し、下線を付している。なお、it's too crowded (4), it's broken (3), it's sold out (2), it's closed (1), S is worried (1) (括弧内の数値は出現回数) など、動詞の過去分詞か形容詞かの判断が難しいものについては記載をしていない。

頻度 順位	出現 回数	動詞 (出現 している形)	・動詞の特徴の記述 ・動詞の後の語をできるだけ記述しているが何もない場合自動詞 ・ () 内の数値は出現回数 ・*は別解の説明
1	13	wants	・ S wants to [buy ~ (4), use the (coin) locker (3), check her ticket (1), send the letter (1), take a picture (1), wash his hands (1)] ・ S wants [the T-shirt (1), (to buy) the T-shirt (1)]
2	9	have	・ S doesn't have any [coins (2), any change (1), any money (1)] ・ S doesn't have [it (1), the key (2), them (1), time to eat breakfast (1)]
3	7	buy	・ S wants to buy [a magazine (2), the hat (1), the shoes (1)] ・ S wants (to buy) the T-shirt (1) ・ S can't buy a drink (2)
4	7	thinks	・ S thinks (that) S + V ... (7)
5	5	sit	・ S can't sit on the bench (4) ・ S can't sit down (1)
6	5	take	・ S [can't/is trying to/wants to] take a picture (3) ・ S is telling her not to (take a picture) (1) ・ S is going to take it to ~ (1)
7	4	are	・ S are (already) sitting there (2) ・ <u>there</u> are [a lot of bicycles (1), many people (1)]
8	4	dropped	・ S dropped [the/his/her computer (3), the cell phone (1)]
9	4	eat	・ S can't eat at the restaurant (3) ・ S doesn't have time to eat breakfast (1)
10	4	get	・ S can't get a drink (2) ・ S can't get on [the bus (1), the elevator (1)]
11	4	open	・ S can't open [the door (2), the locker (1), her umbrella (1)]
12	4	use	・ S wants to use the (coin) locker (3) ・ S can't use her umbrella (1) * can't open her umbrella の別解
13	3	found	・ S found [a camera (1), a cell phone (1), a watch (1)]
14	3	put	・ S can't put [the box (1), the sofa (1)] ・ S forgot to put a stamp on it (1)
15	3	thinking	・ S is thinking of [taking it to ~ (2), washing it (1)]
16	3	woke	・ S woke up late (3)
17	2	broke	・ S broke [it (1), the window (1)]
18	2	find	・ S cannot/can't find [it (1), the key (1)]
19	2	miss	・ S will miss the bus (2)

20	2	playing	• S is playing his/her music (2)
21	2	sitting	• S are (already) sitting there (2)
22	2	taking	• S is thinking of taking it to a police officer (2)
23	2	telling	• S is telling him/her not to (take a picture) (2)
24	2	throw	• S can't throw away the/her can (2)
25	2	wash	• S is going to wash it (1) • S wants to wash his hands (1)
26	1	answer	• S can't answer the phone (1)
27	1	asking	• S is asking for a hot drink (1)
28	1	barking	• <u>the dog</u> is barking
29	1	bring	• S is going to bring it to a police officer (1) * is going to take it to の別解
30	1	bringing	• S is thinking of bringing it to a police officer (1) * is going to taking it to の別解
31	1	brought	• S brought (her) a glass of (orange) juice (1)
32	1	buying	• S is buying vegetables (1)
33	1	carrying	• S is carrying many things (1)
34	1	check	• S wants to check her ticket (1)
35	1	drink	• S can't drink water (1) * S can't get a drinkの別解
36	1	forgot	• S forgot to put a stamp on it (1)
37	1	has	• S has too many things (1)
38	1	isn't	• <u>there</u> isn't any soap (1)
39	1	left	• S left her camera in it (1)
40	1	make	• S is planning to make a salad (1)
41	1	ordered	• S ordered ice cream (1)
42	1	planning	• S is planning to make a salad (1)
43	1	read	• S can't read his book (1)
44	1	running	• S is running after a taxi (1)
45	1	send	• S wants to send the letter (1)
46	1	sleep	• S can't sleep (1)
47	1	study	• S can't study (1)
48	1	trying	• S is trying to take a picture (1)
49	1	washing	• S is thinking of washing it (1)

58回分のテストからの動詞のエントリー数は49であった。「Picture A の描写」と異なり状態動詞も出現しているが、「Picture B の描写」でも、ほとんどが絵の描写に適した動作動詞であった。ベシク・イングリッシュ動詞16語からは、have, take, be, get, put, make, send のみの重複であった。58回分の文の内訳は、S + V ~ because S' + V' ... (30)、S + V ~, but (15) / and (9) /, so (4) S' + V' ... であった。

4. まとめと今後の課題

本研究では、英検準2級二次面接試験問題に用いられる Picture A と Picture B の絵の描写にどの動詞がどのように用いられるかを検証してきた。絵の描写に用いられる動詞ということもあり、ベーシック・イングリッシュで用いられる動詞16語のような他の語と組み合わせることで意味合いが付加される基本的な動詞の使用は多いとはいえ、具体的な動作を描写する動作動詞がほとんどであった。

英語をアウトプットする際に、名詞は語の選択がしやすいが、動詞はどの動詞をどのように用いれば表現したい内容を描写できるのか語の選択に困ることがある。今回の研究で分析した動詞の特徴のリストを確認し、動詞を中心とした語のつながりを意識して使いこなせるようになれば、スピーキングやライティングにおいて表現したい内容を描写する際に有益であると考えられる。

今後の課題として、本研究では準2級の絵の描写に用いられる動詞の分析を行ったが、2級、準1級レベルではどの動詞がどのように用いられているのかを明らかにしていきたい。

著作権に関する許諾について

本研究では、英検過去問題の使用、英検準2級二次面接試験問題カード (Picture A と Picture B の絵の部分のみ) とその解答例の掲載について、公益財団法人日本英語検定協会に「英検・過去問題使用許可申請書」を提出し、当協会より許諾をいただいた。ここに感謝の意を表したい。絵の描写に関する解答については、毎年発行される『英検準2級過去6回全問題集』(旺文社)を参照した。

引用文献

- 相沢佳子 (2013). 『英語を 850 語で使えるようにしよう～ベーシック・イングリッシュを活用して～』
東京：文藝社
- 旺文社. 『英検準2級過去6回全問題集』(2008年度版～2017年度版)
- 竹野純一郎・佐生武彦・橋内幸子・大橋典晶・リチャードレマー (2013). 「絵を用いた描写練習と和文英訳練習の英語アウトプットに及ぼす効果の比較」『中国学園大学紀要』第12号, 77-82.
- 松畑熙一・橋内幸子・佐生武彦・大橋典晶・竹野純一郎 (2011). 「CEFR と日本の外国語教育 (1) —CEFR の成立とその概要—」『中国学園大学紀要』第10号, 57-65.
- 文部科学省 (2010). 『高等学校学習指導要領解説 外国語編・英語編』東京：開隆堂出版
- 文部科学省 (2013). 「第2期教育振興基本計画」
http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/detail/__icsFiles/afieldfile/2013/06/14/1336379_02_1.pdf
(最終閲覧日：2017年11月19日)
- 文部科学省 (2016). 「平成27年度英語教育改善のための英語力調査事業 (高等学校) 報告書」
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/__icsFiles/afieldfile/2016/12/16/1375533_1.pdf (最終閲覧日：2017年11月19日)
- 文部科学省 (2017). 「大学入試選抜改革について」
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/07/__icsFiles/afieldfile/2017/07/18/1388089_002_1.pdf
(最終閲覧日：2017年11月19日)